

うっしっしいー情報2020

10月市



豊岡農業改良普及センター

10月14日に行われましたセリ市全体の平均価格は、去勢が77万9千円、雌が83万6千円でした。

普及センター調べ（税込価格）
（雄を除くため、JA公表数値とは異なります）

地域	去勢			雌			総計	
	頭数	DG	平均価格	頭数	DG	平均価格	頭数	平均価格
赤佐	1	0.927	865,700	6	0.749	683,650	7	709,657
丹波篠山	1	0.945	851,400	6	0.850	776,233	7	786,971
丹波	10	0.919	751,740	12	0.821	722,050	22	735,545
朝来	9	0.991	821,333	9	0.90	889,244	18	855,289
播磨	17	0.922	725,029	9	0.791	709,744	26	719,738
美方郡	64	0.978	783,114	50	0.872	883,128	114	826,980
豊岡	22	1.003	769,650	13	0.875	861,408	35	803,731
養父	30	0.947	808,720	29	0.861	868,579	59	838,142
摂津・神戸	10	0.998	788,370	11	0.871	819,700	21	804,781
県北C	3	0.875	675,767	2	0.763	728,750	5	696,960
市場全体	167	0.966	779,498	147	0.855	835,595	314	805,760

10月市種雄牛ランキング

順位	種雄牛	去勢			雌			総計	
		頭数	平均DG	平均価格	頭数	平均DG	平均価格	頭数	平均価格
1	丸若土井	13	0.993	830,246	7	0.888	945,371	20	870,540
2	芳悠土井	33	1.002	793,967	26	0.890	944,519	59	860,312
3	丸宮土井	11	0.899	749,800	9	0.817	909,700	20	821,755
4	丸池土井	15	0.975	779,167	16	0.880	831,531	31	806,194
	総計	167	0.966	779,498	147	0.855	835,595	314	805,760
5	照忠土井	21	0.983	763,557	19	0.845	828,589	40	794,448
6	宮菊城	7	0.977	815,414	3	0.779	724,900	10	788,260
7	照和土井	11	0.948	770,700	13	0.865	783,877	24	777,838
8	芳山土井	10	0.976	760,980	10	0.807	748,660	20	754,820
9	丸春土井	16	0.934	751,713	14	0.801	722,936	30	738,283

価格は税込み (10頭以上の出荷があった種雄牛のみ記載)

ランキング種雄牛の育種価

	種雄牛	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留	脂肪交雑
1	丸若土井	B	A++	A++	A	A++	A++
2	芳悠土井	A	B	B	B	B	A++
3	丸宮土井	C	B	A	A++	A+	A+
4	丸池土井	C → D	A++	C	A	A+	A++
5	照忠土井	B	A++	A	A+	A+++	A+ → A
6	宮菊城	A → A+	A+ → A++	A++	B	A+	A
7	照和土井	A+	A++ → A+	C	B	A	A+
8	芳山土井	A+	A++	A++	C	A+	A+
9	丸春土井	C	C	B	B	B	A+

北部農業技術センター提供 (育種価評価は令和02年8月現在)

育成の飼養管理はメリハリが重要！！

～育成牛の管理②～

前回号から引き続き育成牛の管理について、掲載しています。今回は初妊までの育成牛の飼養管理について考えて行きましょう。

1 育成期の栄養条件が発育と性成熟に影響する！？

育成牛の繁殖供用開始のためには、まず初発情を見つけなければなりません。しかし、育成牛の初発情はいつ来るかわからず、やきもきされていると思います。育成牛を早く繁殖和牛にすることは、飼養管理に掛かるコストを下げることに繋がると、繁殖和牛経営にとってメリットとなります。そのため、初発情はできるだけ早く来ることを望ましいです。

育成期に高栄養飼料を給与することで、性成熟が早くなるという研究結果が報告されており、低栄養飼料を給与した牛と比べて3ヵ月早く性成熟に到達しています(表1)。一方で、低栄養飼料を給与した方が分娩後の発情再帰が早くなり、分娩後受胎までの日数が高栄養飼料を給与した牛よりも初産で19.2日、2産目で49.7日、3産目で41.8日早くなっています(表2)。

繁殖経営において、初回発情を早めることも重要ですが、連産可能な牛をつくることも大切です。

表1 育成期の栄養条件と発育および性成熟(鈴木ら、1976)

育成期の飼養条件	育成期の日増大量(kg)	性成熟月齢(月)	初回受胎の状況			
			受胎月齢(月)	体重(kg)	体高(cm)	受精回数(回)
①濃厚飼料(2kg/日)粗飼料飽食	0.61	9.9	14.2	288.8	108.8	1.8±0.8
②粗飼料飽食	0.36	12.9	18.8	292.6	112.9	1.5±0.5

鈴木ら、草地試験場研報 8号(1976)より

注)1. 粗飼料は、夏期・青刈と乾牧草、冬期・乾牧草
2. 育成期間は、7.5~17.5ヵ月齢の間

表2 育成期の飼養条件と初産から3産までの繁殖成績(鈴木ら、1977)

育成期の飼養条件	初産月齢(月)	2産月齢(月)	3産月齢(月)	分娩後受胎までの日数		
				初産(日)	2産(日)	3産(日)
①濃厚飼料(2kg/日)粗飼料飽食	23.5	36.2	49.0	63.0	95.5	97.0
②粗飼料飽食	28.1	38.7	49.0	43.8	45.8	55.2

鈴木ら、草地試験場研報 11号(1977)より

2 性成熟後の高栄養飼料は過肥のもと

なぜ、育成期に高栄養飼料を給与し続けると、繁殖成績が悪くなってしまったのでしょうか？

牛の体は、全ての器官が同時に成長するのではなく、発育ステージにおいて、そのときに発達する必要がある部位に優先的に栄養が供給され、大きく分類すると骨→筋肉→脂肪の順に成長していきます(図1)。特に脂肪への栄養供給は11ヵ月齢頃から活発になっていきます。性成熟は日齢よりも体重や体脂肪量が大きく影響し、体に妊娠に必要なエネルギーが蓄えられて初めて完了となるため、脂肪の発達は重要です。しかし、性成熟以降も高栄養飼料を給与すると、脂肪への栄養供給が優先されているため、あっという間に過肥になります。そのため、育成期に高栄養飼料を給与し続けた牛は繁殖成績が悪くなったと考えられます。

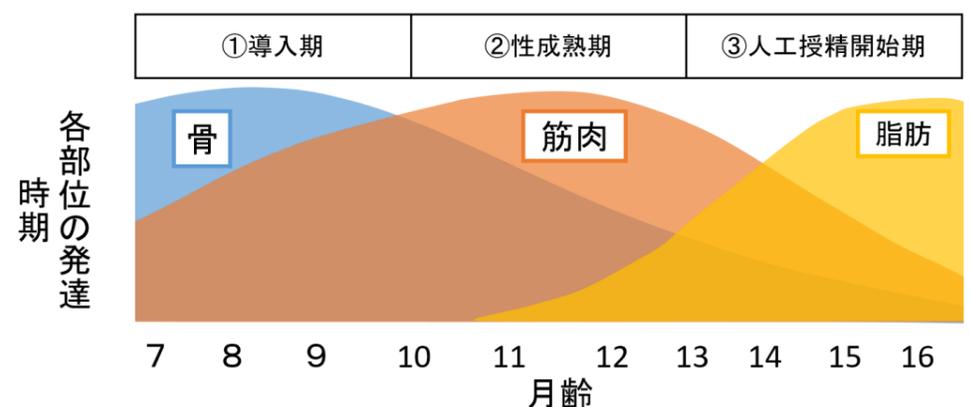


図1 各部位の発達時期のイメージ図

3 育成期の飼養管理

育成期は性成熟を迎える時期であるため、栄養要求量が細かく変化していきます。7ヵ月齢から初妊までの期間における各部位の発達時期を加味した飼養管理について考えてみましょう(表3)。

① 導入期(8~10ヵ月齢)

まだまだ、骨や筋肉が発達する時期であるものの、脂肪への栄養供給も少しずつ活発になってきます。体が大きくなった分食べる量が増えますが、配合ではなく粗飼料で調節するようにしましょう。

② 性成熟期(10~12ヵ月齢)

骨や筋肉の成長が緩やかになり、脂肪の成長が活発になります。もうすぐ人工授精を行うから体を大きくしようと思っ配合飼料を給与しすぎると、過肥になるので注意しましょう。

③ 人工授精開始期(12ヵ月齢~初妊まで)

脂肪の成長が最も活発な時期です。粗飼料主体の飼養管理を行いましょう。また、育成用配合飼料から繁殖牛用配合飼料への切り替えも行いましょう。2産目までは親牛自身もまだ成長するため、妊娠後は維持量だけでなく、成長量を加味した飼料を給与してください。2産目までについては2018年11月号を参照してください。

表3 育成期における飼料給与の目安

項目/月齢	7	8	9	10	11	12	13	14	15
体重(kg)	182	203	228	250	268	286	305	323	341
繁殖サイクル	①導入期			②性成熟期			③人工授精開始期		
育成用配合飼料(kg/日)	3.0	3.0	3.0	2.5	2.0	2.0	1.0	1.0	
繁殖和牛用配合飼料(kg/日)									1.0
乾草(kg/日)	3.0	4.0	4.0	4.5	5.5	6.0	7.0	7.5	7.5

「ライフステージでみる牛の管理」、「但馬牛子牛管理マニュアル」を参考に作成

まとめ

- ・育成期に高栄養飼料を給与すると早期に性成熟を迎えます
- ・性成熟後も高栄養飼料を給与していると過肥になりやすくなります
- ・性成熟後は過肥にならないように、粗飼料を主体とした飼養管理をしましょう